

ごみの分別・減量化を心がけましょう



私たちが出すごみは、処理をするのにたくさんのお金がかかります。もしも、1人が1日1gの燃やすごみを減らすことができると、町全体では年間15tも減らすことができます。ごみを出す前に『ごみの分別・減量』のことをもう一度考えてみませんか。

菊陽町の令和3年度家庭系ごみ量の実績

(ごみ一時保管所に出されたごみ袋や直接施設に持ち込んだ量)

	令和3年度		前年度比
人口	43,449人		1.2%
燃やすごみ	7,288 t	(459.6 g)	(0.9%)
空かん・空びん	285 t	(18.0 g)	(-51.9%)
紙類	79 t	(5.0 g)	(-5.1%)
布・段ボール・紙パック類	97 t	(6.1 g)	(-5.2%)
ペットボトル	94 t	(5.9 g)	(7.4%)
容器包装プラ・トレイ・発泡スチロール	200 t	(12.6 g)	(-13.5%)
不燃物(特定品目)	267 t	(16.7 g)	(29.5%)
粗大ごみ	203 t	(12.8 g)	(-5.4%)

()内は1日1人あたりの排出量

資源物のごみではありません!

地域のリサイクル推進事業に参加しましょう

令和3年度は、子ども会、自治会など58団体が集団回収(リサイクル)に取り組まれました。

回収量は320tで、リサイクル推進事業奨励金332.5万円を交付しています。

リサイクル活動を年度内に4回以上行くと、総重量に対する加算金(2円/kg・本)もあります。

ごみ処理にかかる費用の削減のため、家庭ごみの減量化や地域のリサイクル活動にご協力をよろしくお願いします。

リサイクル推進事業対象品目と単価

種類	交付金額	
古紙類	新聞・チラシ、雑誌、段ボール、牛乳パック、その他の紙	10円/kg
布類	古着、毛布など	10円/kg
缶類	アルミ缶、スチール缶	10円/kg
びん類	ビールびん、一升びん	ビールびん 8円/本 一升びん 10円/本
ペットボトル		20円/kg

ごみを減らすためにできること

- 食材は買いすぎない・作りすぎない・食べ残さない
- 生ごみは水切り・乾燥・たい肥化
 - ※燃やすごみの約半数は水分です。水切りや乾燥だけでも軽減することができます。
 - ※段ボールコンポストなどはアパートのベランダでもできます。
 - ※電動式生ごみ処理機や生ごみ処理容器の購入には助成を行っています。
- マイバック・マイボトル・マイ箸持参



にじの森



光の森1町内



青葉台

川柳&フォトコンテスト 結果発表 (敬称略)



「男女共同参画社会」の推進のため、川柳&フォトコンテストを開催しました。たくさんのご応募ありがとうございました。

受賞者は、令和5年1月21日(土)に開催する「よかつれフェスタ2023」で表彰予定です。なお、応募作品は三里木町民センターで、11月から令和5年3月末まで掲示します。ぜひ、皆さんの力作を見に来てください。

川柳の部

テーマ 性別に関わりなく、温かくなるような日常

★グランプリ賞

すぎやま ゆうへい
杉山 祐平(緑葉台)

★準グランプリ賞

くどう けいいちろう
工藤 圭一郎(新成)

よしだ よしあき
吉田 義昭(緑葉台)

★特別賞

おだ れお
小田 蓮桜(新山)



川柳グランプリ賞作品

杉山 祐平

(10代・中部小4年)

男
で
し
ょ
女
で
し
ょ
つ
つ
わ
な
い
で



本人のコメント

いつもお母さんに「男だから〇〇しなさい」と言われて、いやな気持ちを川柳にしてみました。グランプリがとれてとてもうれしいです。

写真の部

テーマ みんなが輝くステキな瞬間

★グランプリ賞

もとやま あき
本山 亜紀(杉並台)

★準グランプリ賞

げじま しょういちろう
槐島 翔一郎(武7町内)

★特別賞

さかい ひろゆき
坂井 宏行

写真グランプリ賞作品

「くつついた〜り、はなれたり♪」

本山 亜紀(40代)



本人のコメント

2歳差の2人は、仲良しだったりケンカしたりの毎日ですが、2人で公園で遊ぶときはいつもニコニコです。グランプリのことを息子に伝えると、「え?それは一等賞ってこと?」とうれしそうにしています。

☎ 町男女共同参画さんさんの会事務局(三里木町民センター内) ☎(232)5536
さんさんの会では、随時会員を募集しています。

第78回熊本県民体育祭菊池地域・山鹿大会



スローガン・シンボルマーク決定! (敬称略)

熊本県民体育祭菊池地域・山鹿大会のスローガン・シンボルマークにご応募いただき、ありがとうございました。総数27点(スローガンの部23点、シンボルマークの部4点)の作品の中から、準備委員会で厳正な審査を行い、決定しました。これらの作品は、大会PRのため、のぼり旗・看板・大会誌などに活用されます。大会は、令和5年9月16日(土)~17日(日)に行われます。

スローガンの部(審査結果)

★最優秀賞

つなごう 緑あふれる 未来へ
菊池地域・山鹿県体

うえだ りょういち
上田 亮一(沖野)

菊池郡市山鹿地域には緑や川があり、空気もおいしいと思います。自然を守るためまたこの菊池地域・山鹿の空気を味わっていただきたいとの思いでこの作品を作りました!

シンボルマークの部(審査結果)

★最優秀賞

Jin(合志市クリエイター塾)



配色は5市町章から起用。各色に近いトーンにするため、山鹿市の金色は黄色に、大津の紺色なども青で表現しています。●は人々の「魂」なので、どの色よりもあざやかな赤を使っています。